



# 優秀賞 (居室部門)

タイトル

隣同士の気配が感じられる子供部屋

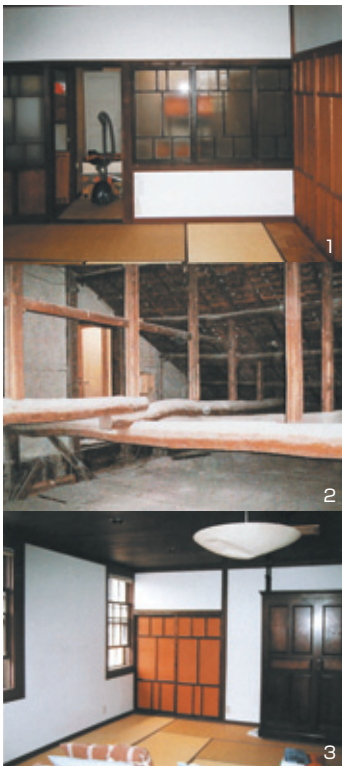
タイプ

持家一戸建

講評

そろそろ年頃の4人の子供達のためのリフォーム。高さ1.8mの間仕切りだけというもほえましいが、子供達の望みによる。屋根裏部屋は両親の部屋だが、子供達にも開放されている所が、この家の雰囲気が分かって良い。

リフォーム前後の写真



リフォーム前

1, 3: 家族6人が「川」の字になって寝ていた21帖の畳の部屋。窓は郵便局として使われていた当時のものを補修した「上げ下げ窓」  
2: 柱と梁だけの屋根裏、梁は踏くには高すぎる、下を潜るには低すぎる高さ、部屋としてどのように使うか



リフォーム後

4, 6: 隣同士の気配が感じられる子供部屋。間仕切りの高さは1.8m、上部は高い天井までオープン。夫々の部屋の引戸を全開すれば部屋というよりは「コーナー」と言った感じ。  
8: 個室1のベッドは造付けの2段ベッドの上  
7: 両親の寝室なのですが、広すぎるのでライブラリーを設けて、子供の遊び場にもなっています。

## リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

約35年前まで郵便局として使われていた建物を外観はほぼそのまま8年前に住宅としてリフォーム。(主に1階を) 最初は長男と両親の3人家族でした。

そして現在、男子2、女子2の4人兄弟と両親の6人家族。ご両親の考えで、今まで子供部屋という個室はあえて無く、リビングダイニングの横の長いカウンターが勉強机。寝室も2階の21帖の部屋で、6人が「川」の字(X2)になって仲睦まじく寝てました。そんな子供達も長男は中学2年生、女の子もそろそろ年頃、子供部屋が欲しくなってきました。

特に配慮した住宅性能:

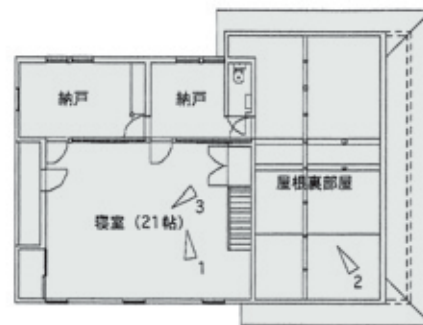
## データ

所在地	岐阜県海津市	構造/築後年数	在来木造/73年		
該当工事面積	126 m <sup>2</sup> /総工事床面積	126 m <sup>2</sup>	該当部分工事費	1,000万円/総工事費	1,000万円
居住者構成	15歳以上65歳未満: 2人/65歳以上:	人/15歳未満: 4人/ベッド:			
設計者	川崎建築設計室	担当者	川崎 貴覚		
施工者	村山建築	担当者	村山 勉		

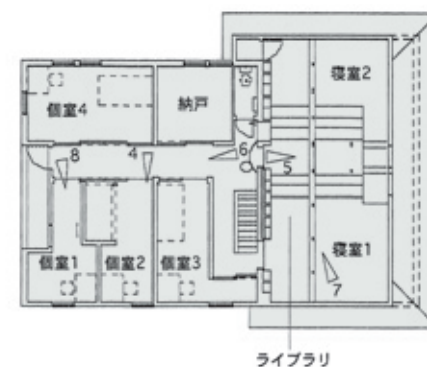
みんなで家族会議。子供達からは、いろいろな意見が出たそうですが、共通して、隣の気配が感じられるような個室がほしいということでした。

2階は結構広いのですが、4人分の子供部屋と両親の寝室+納戸となると、面積が足りません。柱と梁だけの屋根裏を何とか使えるようにとの要望に困惑と同時に、悪条件になればなるほどやりがいを感じる、設計する者特有の意欲を感じたことでした。

## リフォーム前



## リフォーム後



ライブラリ